

2026 年度社会学部 総合社会学科 「海外フィールドワーク(2 単位)」 募集要項

1 海外フィールドワークとは

2025 年 4 月の総合社会学科開設に合わせて、多様な実習科目の一つとして「海外フィールドワーク(2 単位)」を新設しました。

社会を観察して行動するみなさんが、海外における研修や活動に自発的に参加することによって、異文化の「現場」において新たな経験を持つ機会をご用意しました。国を超えた広範で多様な社会・文化の様相に触れることで、これまでの生活圏内で形成された自己を見つめ直し、真実を求める新たな自己に目覚めることを目的とします。1 年次から受講可能で、参加にあたり語学力は求めません。また、教員が引率するので海外渡航に不安のある方も安心です。

少しでも海外に興味のある方は、是非ともお申込み下さい！



2 各実施プログラム・実施時期・費用

2026 年度に実施を予定しているのは下記 3 プログラムです。

No.	プログラム名	プログラム概要	実施時期・日程	募集 人数	想定参加 自己負担額 (予定額)	引率 教員
①	ネパール・カトマンズ	カトマンズ本願寺と連携し、日本語学校や現地学校を訪問してフィールドワークを行う。	2026 年 8 月 25 日～9 月 2 日 9 日間	10 人	200,000 円 程度	栗田 先生
②	中国・広州	本学協定締結校の広東外語外貿大学を訪問し、中国社会・文化を学びつつ現地企業も訪問する。	2026 年 8 月末～ 9 月上旬 (現在調整中)	10～ 15 人	120,000 円 程度	李 复屏 先生
③	アメリカ・ サンフランシスコ	サンフランシスコのバイエリアを中心に、米国のスポーツを「ビジネス」「レジャースポーツ」の観点から学ぶ。メジャーリーグベースボールのスタジアムの舞台裏も訪問予定	2027 年 2 月 12 日～20 日予定 10 日間	10 人	270,000 円 程度	大西 先生

※全プログラムとも 2 単位（参加後、合格の場合に専門教育科目群（選択科目）科目に算入）

※全プログラムともに状況により中止、または時期が変更となる可能性があります。

- 1) 対象者：総合社会学科1年次生および2年次生
- 2) 申込方法：ポータルサイト アンケート「2026年度社会学部海外フィールドワーク申込み」より参加申込書を提出
 - ①参加申込書フォーマットはポータルサイトのお知らせよりDL可。
 - ②ネパール・中国については複数選択可です。複数を選択する場合は、プログラム名の右に希望順位を記載下さい。
例：ネパール・カトマンズ プログラム（第1希望）
中国・広州 プログラム（第2希望）
- 3) 申込期間：2026年4月9日（木）～5月7日（木）
※サンフランシスコに関しては2026年度後期にポータルサイトで募集します。
- 4) 補足
 - ①募集人員を超過して応募があった場合は、書類審査により選考します。
 - ②履修登録を行う必要はありません。
 - ③各プログラムの詳細は2026度シラバスからも確認いただけます。

1) 参加費用概算

No.	プログラム名	航空券	プログラム費	海外保険	宿泊費	その他	想定参加 自己負担額 (予定額)
1	ネパール・ カトマンズ	180,000 円程度 (シンガポール航空利用)	大学負担	8,000 円程度	大学負担 (ホテル予定)	短期滞在ビザ USD 30 (4,500 円程度)	200,000 円程度
2	中国・広州	110,000 円程度 (中国南方航空利用)	大学負担	9,000 円程度	大学負担 (大学内寮予定)	ビザ不要の見通し	120,000 円程度
3	アメリカ・ サンフランシスコ	240,000 円程度 (コイット航空利用)	大学負担	8,000 円程度	大学負担 (ドミトリ-予定)	ESTA（短期ビザ） USD 40 (6,000 円程度)	270,000 円程度

※1 航空券は2026年3月時点の想定額。出発時の価格は変動します。参考としてご確認ください。

※2 2026年3月の為替レートに基づきます。渡航時に変動（増額）の可能性があります。

※3 現地での食費やお小遣い、海外通信料、その他雑費は含みません。

2) 支払い方法

航空券は旅行会社に振込で支払います。ビザ代金がある場合は実費負担です。

詳しくは参加者オリエンテーションで説明します。

1) 参加者オリエンテーションについて

プログラムが始まる前に2回のオリエンテーションが予定されています。

No.	プログラム名	第1回オリエンテーション	説明予定内容
1	ネパール・カトマンズ	2026年5月中旬予定	航空券・保険の申込 事前学習について
2	中国・広州	2026年6月予定	航空券・保険の申込 事前学習について
3	アメリカ・サンフランシスコ	2026年11月予定	航空券・保険の申込 事前学習について

2) 事前・事後学習について

①ネパール・カトマンズ

■事前学習（オリエンテーション）：

オリエンテーションにて本コースの概要および現地にて披露する予定のネパール語のテーマ曲を紹介する。その後の事前授業では、ネパールの概要、本願寺の社会貢献、消防防災、および訪問地の概要について講義およびグループ等のディスカッション方式で学ぶ。なお、本願寺の社会貢献については西本願寺社会部や国際部に行き、消防防災については京都市消防局を訪問し、さらに訪問地の概要については外部講師による講義を予定している。

■事後学習：

現地で回収した資料の整理と現地で得た内容をもとにしてグループディスカッション形式で学び、まとめた内容をプレゼンテーションし、さらに報告書を作成する予定である。

なお、以上の詳細については、web シラバスに掲載している。

②中国・広州

■事前学習（オリエンテーション）：

事前学習で、研修スケジュールや現地での注意事項などを説明する同時に、中国に関する基本情報を収集・学習する。また予備知識の勉強として、中国関連の基本情報を収集・学習する。

※渡航にはノート PC 持参（現地大学では使用可能な PC が無い予定）

■事後学習：

事後学習で、現地での講座や見学、体験などを通じて得たことをまとめて、プレゼンテーションや報告書を作成する。

③アメリカ・サンフランシスコ

■事前学習（オリエンテーション）：

研修スケジュールや現地での注意事項などを確認するとともに、アメリカとサンフランシスコの基本情報を学びます。

■事後学習：

現地での見学や体験などを通じて学習したことをまとめて、プレゼンテーションや報告書を作成します。

1) 参加取消について

事前指導、オリエンテーションに理由無く欠席した場合、また、必要な手続を期間内に完了しなかった場合は、本留学の参加を取り消すことがあります。身体上又は精神上的の理由により、現地での安全確保が確認できないと本学が判断した場合についても、本留学の参加を取り消すことがあります。

2) 参加辞退について

原則として辞退はできません。致し方ない理由で辞退を希望する場合は、社会学部教務課に相談下さい。

3) 帰国勧告について

プログラム参加者として不適格な行為があったと判断した場合は、直ちに帰国を勧告します。

4) 現地におけるトラブル回避について

プログラムを欠席する場合は、事前に引率教員に連絡してください（体調不良など緊急の場合は事後連絡でも可）。

原則として夜間の外出は認めません。飲酒や喫煙は日本だけでなく渡航先国の法令を遵守して下さい。加えて、健康管理に十分な注意を払ってください。その他、引率教員が指示する事項について遵守してください。

5) 持ち物について

現地での課題に取り組むため、PowerPoint®、Word®等がインストールされたノート PC やタブレットの持参を推奨します。

（中国・広州は必須）

6) 追試験について

追試験期間と派遣期間が重なるプログラムにおいて、「追試験の受験資格」（履修要項参照）に該当する場合、速やかに社会学部教務課で相談してください（その科目の試験日を含めて 4 日以内、土・日・祝日は含まない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む 4 日以内に相談してください）。

7) 科目と履修登録制限について

「海外フィールドワーク」は専門教育科目群（選択科目）科目です。履修登録制限単位数には含みません。

8) 重複参加について

①2 つ以上のプログラムに参加はできません。

②プログラムに参加し 2 単位を修得した方が、翌年以降に再度参加はできません。

問い合わせ先：

・各プログラムについて：

各引率教員

・申込方法や概要について：

社会学部教務課 担当：近藤

shakai@ad.ryukoku.ac.jp

(Campus HUB ではないので注意)